

創刊2号

企画・投稿作品掲載

Independent Works

インディーズ情報掲示板

inde-X

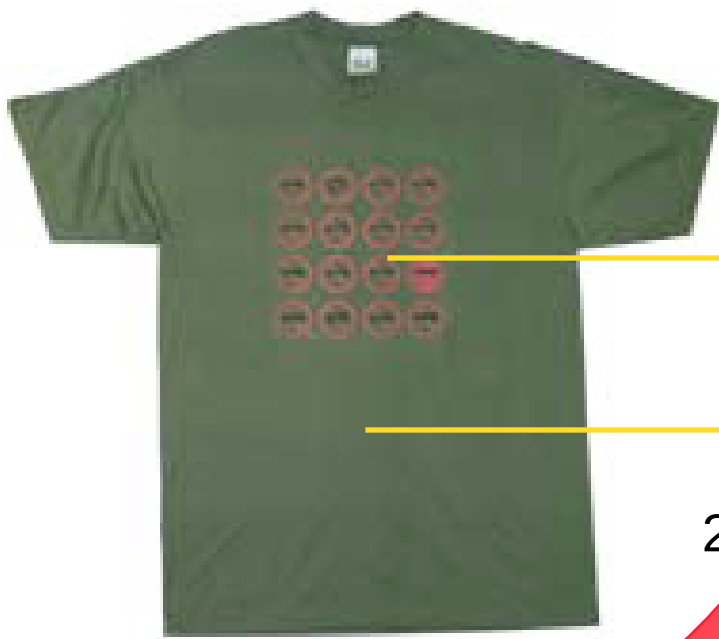
MediaGrooveで絵を見よう！

このマンガが面白い。

初登場！コラム 等

Media
Grove

21世紀におけるインディーズ雑誌



ハンソデ シャツ

Design 11type

Anvil製

2000~3800yen

インテースブランド

Kook's HIGH HAT

こちらにオーダーシートをご用意しております。

http://kooks-highhat.com/jpn_index.html



自分でデザインとカラーをチョイス

Design 24type

Color of ink 7type



United Sports 製

Color of shirt 5type



1/13~12/14 All 4000yen!!
(通常4500yen)

ナガソデ シャツ

PDFの正しい読み方

目的の内容への移動には・・・
しおりやリンクを使おう!

まず、あなたが見たい内容を探さなければなりません。次に、見たいページが見つかったらどうするのか。これらを簡単にするテクニックを紹介します。

「しおり」とは、文書内の対応する部分に移動するための見出しです。「パレットの表



パレットの表示 / 非表示

示「非表示」ボタンで「しおり」を表示してください。目的の見出しをクリックすると、対応するページへ移動します。

また、目次や文章中のキーワードはリンクになっている場合があります。リンクされている単語の場合は、マウスカーソルが絵のようになります。その単語をクリックすると関連する文章へ移動します。ときには、関連するホームページへのリンクになっていることもあります。この場合は、「ファイル」環境設定→「Edリンク...」においてWebブラウザを設定している必要があります。



リンクの時

では、実際に試して見ましょう。次の文字をクリックしてみてください。URLの方は、インターネットへの接続と設定が必要です。

表紙へリンク

<http://r7.lr.net/>

ページを効率的に読むには・・・
アーティクルを使おう!

読みたいページが見つかりましたか? 見つかったら、ページを読みやすくするテクニックを使って読んでみましょう。

「アーティクル」とは、文章を流れるように読むためのサポーターです。アーティクルが設定してあるところでは、マウスカーソルが絵のようになります。そこでクリックすると、文章の最初の部分が読みやすい表示倍率で表示されます。続きの部分を表示するには、マウスをクリックしてください。[Shift]+クリックで戻すこともできます。アーティクル表示を止めたい場合は、コマンドバーなどで表示倍率を変えてください。



アーティクル

尚、アーティクル表示中の表示倍率は、「ファイル」環境設定→「一般...」の「描画領域のみを表示する場合の最大倍率」で変更できます。



アーティクルが
続くとき

実際に、このページもアーティクルを使用して作られています。利用して読んでみてください。設定を読みやすいように変更することも大切です。

それでも読みにくい方へ・・・
紙に印刷してみよう?

当誌では、当PDF所持者による個人的な印刷を許可しております。

パソコンの画面ではどうしても読みにくい、またはこの記事はじっくり読みたいなどの場合には、印刷の方が良いでしょう。

印刷をする場合は、コマンドバーの「印刷」を押してください。



印刷

お手持ちのプリンターで印刷できます。用紙サイズにより自動的に拡大・縮小されて印刷されますが、文字の大きさ・読みやすさの点からA4サイズをお勧めいたします。

尚、当誌を印刷したものを再配布・無断転載することは禁止しております。印刷は個人的な範囲でのみご利用下さい。

友人や知人にも見せたい・・・
再配布について

再配布は、このPDFファイルで改変を行わないオリジナルの状態に限り自由に行うことができます。オリジナルかどうかは、メニューより「ファイル」文書情報→「一般...」を開き、更新日時をご確認ください。PDFに変更がない場合、更新日時は目次(この後のページ)の号数表記のそばにある更新日時とほぼ一致するはずですが(全く一緒ではありません)。

尚、当誌を印刷したものを再配布・転載することは一切許可いたしておりません。したがって、当誌に似せた印刷物による著作権の侵害などを発見した場合は、直ちに法的な対処をとらせていただく場合があります。印刷物の掲載・転載の許可に関してはお気軽にご相談下さい。

MediaGroove 編集部 [mg@r7.lr.net]

コマンドバーの説明

一般的な移動の方法



最初へ 前へ 次へ 最後へ

表示倍率の変更方法



実物大 全体表示 幅最大

■スペシャル

コミックも載せれます！

「このマンガがおもしろい。」

Independent Works

「Over The Hrizon 第1話(3)」 R7 project

■コラム

インディーズはつらいよ
死を前提としての共生

Kook's HIGH HAT
hiyou

- P D Fの正しい読み方
- 投稿掲示板 I n d e - X
- 編集後記

★目次を読むときの注意！
この目次は、「しおり」と対応したリンクになっています。読みたい目次に対応する「しおり」を選択するか、目次をマウスでクリックすると、そのページへ移動します。

AD. INDEX

- KOOK'S HIGH HAT - α
- KOOK'S HIGH HAT - β
- このスペース使って見ませんか
- MediaGroove

■実現するか！？ 企画段階項目

- I ,Indies Band 紹介コーナー
- II ,HPサイト連動コラム
- III,MediaGroove Radio
- IV, 同人誌紹介
- V ,Novel to Novel

21世紀におけるインディーズ雑誌

Media
Groove

■表紙
「果てを見つめるアロン」
(OverTheHorizon より)
作：長月 浩平

創刊号

作 成 1999/11/30 2:21
発 行 1999/11/30 3:30
発行元 R7 project (mg@r7.1r.net)
(C) R7 project, 1999. 禁・無断転載

このマンガが

by タバサ

おもしろい。

漫画雑誌が月に何百冊と刊行される現代。その中から面白い漫画、自分の好きな漫画を探すのは至難の技です。ここはかなり漫画が好きで、とうとう仕事にしまった私が自信を持ってお薦めできる面白い漫画の紹介をするコーナーです。

最近の一押し漫画家は「なるしまゆり」です。この人はもうすごい。一つ一つの作品のレベルが高いのは当然ですが、その上描く量が並じゃない。現在持っている連載だけでも4~5つ。最近ウルトラジャンプでまた一つ始めました。しかも読みきり作品もしばしば描いています。これが軽いタッチの絵柄ならばまだわかりますが、とても手抜きが感じられない重厚感のある作風なんです。

イブキ
カルノ
(少年魔法士)

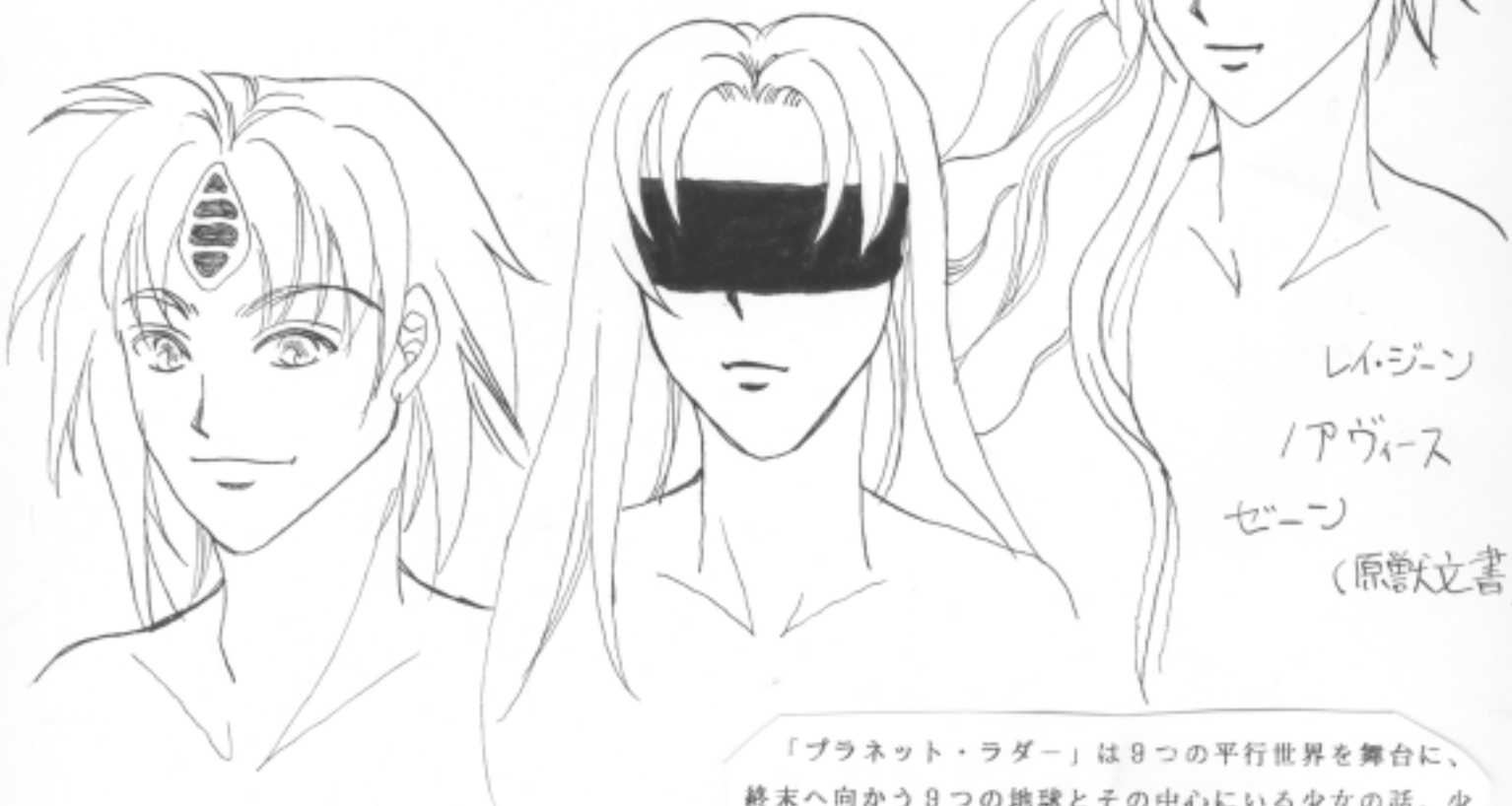


「少年魔法士」は現代の香港、日本、ヨーロッパを舞台にした超能力や魔法が出て来る漫画です。主人公は異能の少年2人、テーマは異端や嫉妬を扱っている深い話です。



A I B Oを思わせる疑似生物玩具が出て来る「レプリカ・マスター」は近未来の話ですが、こんなに疑似ペットが流行る前に書かれた話とは思えないほどです。

「原獣文書」の舞台は33世紀、地殻変動や隕石の衝突などが起こった未来の話です。そこで新大陸を探検する博士（男性）と警備班班長（男性）の二人は運命の石を割ってしまい……。シリアスなテーマを扱っていてもそれを打ち落とすほどのギャグにあふれた話です。



「プラネット・ラダー」は9つの平行世界を舞台に、終末へ向かう9つの地球とその中心にいる少女の話。少し昔のSFを思わせるような雰囲気があります。

全体を通して言えるのは秀逸なストーリーテリングと心臓を打つような台詞まわしです。設定も飛び抜けていれば、しかもそれが突拍子のあるようなものではなくきちんと裏付けがあります。だからこそストーリーに説得力があり、裏に込められた意味やテーマに心動かされてしまいます。

・・・ちょっと好きすぎてうまく紹介ができません。ぜひ騙されたと思って読んでみてください。

現在出ている単行本は

「レプリカ・マスター」全1巻 新書館

「少年魔法士」1～6巻 新書館

「原獣文書」1～4巻 新書館

「プラネット・ラダー」1～2巻 集英社

です。ビブロスから「超次元遊廓花天桜」ももうすぐ単行本化されます。



インディーズはつらいよ

Kook's HIGH HAT
クークズ・ハイハット

ボクたちは、インディーズブランドを立ち上げてTシャツをデザインしている。

このたび縁あつたMedia Grooveに連載コラムを書かせてもらえることに、エヘへ。

インディーズ活動をしていると不満や悩み、夢なんかが出てくるものだから、そのあたりのことを書いたらイイなってる。ってことで、記念すべき第1回目のスタートです。

●なぜ、インディーズなのか？

ボクたちがデザインしているTシャツっていうのはとてもシンプルなものが多い。

以前、ある大手出版社が発行している通販雑誌にうちのTシャツを取り上げ、紹介して欲しいってことを言ったら「マスマーケット向きではないデザインだ」などと言われた。「イロテキに紙面をにぎわせるようなデザインじゃないと、受けが良くないんだよなあ」だとさ。

ボクたちに言わせりゃ逆なんだよ。インディペンデントだって言ったじゃないか。

オリジナリティってのが大切なんだ。

マスマーケットばかり意識して、大衆受けする商品開発なんかやってたらうちみたいな弱小ショップが勝てるわけがない。だからタダで紹介してもらおうと思ったのに。

うちらには宣伝費がナイのだ！

ボクたちはオリジナリティ溢れるTシャツを作りたい。

そりゃ、Tシャツを売って大金持ちにもなりたい。けど、今の世の中はインディーズに決してやさ

しくはない。

宣伝活動の拠点であるはずのマスコミは、どこも一般大衆向けの情報をたれ流し、しまいいは勝手なブームを作ってしまう。自由に使えるお金があるならボクだってテレビコマーシャルでもやってみるさ。

だからインディーズはなかなか日の目を見ることとが無く、それゆえ優れた才能が消えてしまうこともある。逆に考えれば大衆にさらされていながらこそ、そこには何かが眠っているはずなのだ。ダイヤモンドの原石はインディーズにこそあふれているはずなのに、きれいにカットされた石しか紹介しないなんて馬鹿げてる。石を磨くのは、すぐにお金にならないから手間だって考えなんだろう？

それともなにか？自分たちの研磨用ダイヤが本物じゃないから、河原で見つけた本物の原石は堅すぎて磨けないのか？

あほらし。原石見つけても磨いて確かめようともせず、放り投げてしまつて、他の誰かがダイヤを見つけると同じ河原の石を手当たり次第に売りさばく。よく見てるわけじゃないから中にはただの石ころもあるのにさ。おんなじ顔のアイドルが溢れるTVっておもしろくもなんともない。

インディペンデントっていうのは「小さい」って意味じゃない。

「誰にも支配されない」「自由」ってことだ。ボクたちは表現したいものを表現する。だからインディペンデントにしかかなり得ない。

●所詮、ビッグネームはボクたちを越えられない。

マスコミに取り上げられると瞬間的なブームは

あるかもしれないけどその先が続かない。実力を持った連中が自分の力でしあがつてこないと時代の流れと共に消えていつてしまう。このころ「カリスマ」ってコトバが氾濫しているけど、マスコミは何にでも「カリスマ」ってつけければいいと思つてはいないか？カリスマっていうコトバばかりが一人歩きしてる。新しい職業だつて勘違いしてる奴もいるんじゃないのかな。もうちょっと経つとカリスマって呼ばれてる連中がガタガタツつと減るんだろうな。そりゃ当然だよ、もともとカリスマでもなんでもなかったんだから。単にマスコミに踊らされただけ。それに気づいてない連中は泣き見るに違いない。残るのは本当のカリスマだけだ。本当はカリスマでもなんでもない、なんちゃってカリスマ君と一緒にされてしまった本当のカリスマがかわいそうだ。

なにはともあれカリスマは流行語になった。マスコミは常に流行と接している。必然的に、流行ソノモノのビッグネームの宣伝はマスコミがする。流行より個性を大事にするインディーズの宣伝は、同じくインディーズの立場をとる、例えばMedia Grooveが宣伝する。これはひとつの構図になっている。

ビッグネームがビッグネームたる所以は流行を作ったり、流行を追ったりと、その商品づくりがマーケティング主導型などところにある。ビッグネームブランド自身のポリシーとかコンセプトはマーケティングに依存して変わっていく。

じゃあ、ビッグネームと勝負するためには何が必要かという、彼らのやらないこと、出来ないことに挑戦することだ。

こんなにキミの身近なところにも、挑戦している例が少なくとも2つある。

Media Grooveは革新的だ。

デジタル媒体で冊子を作っているというココロミはすごいと思う。デジタル世代の申し子だなマジで。ダウンロードに手間がかかるわけだし、立ち読みするってこともできないことを考えるといいことばかりじゃないかもしれないけど、これを発行するというパワーはスバラシイものだと思つてゐるつもりじゃない。

彼らがデジタル冊子を作らなければ執筆してるボクはいなかったし、キミもこれを読んでいなかったんだからさ。そう考えただけでも充分スバラシイことじゃないか。

しかも、インディーズを応援するところがないクイ。

ショップという立場のぼくらでいえば、それは変わらないコンセプトを持つこと。

クークズ・ハイハットの戦略は「恒常的なコンセプトを貫く」ということ。

いや、これはもう戦略ではない。信念だ。クークズ・ハイハットはひとつのプロジェクトではなく、ボクたちのライフワークだからだ。

ボクたちの考えた恒常的なコンセプトというのは「パンク精神」。(音楽のことではありませんが)

これは年齢に関係なく、性別に関係なく、国籍に関係なく、人間がだれでも持っている反骨精神だ。人間のいちばんカッコイイところ。

恒常的と言っても、そこに「時代遅れ」はない。パンク精神とボクたちの取り組みについては、また今度。

もつともつとインディーズに光が当たる時代はきつと来る。

インディーズはつらいよ

Kook's HIGH HAT
クークズ・ハイハット

ORIGINAL

CHOOSE YOUR COLOR BY YOURSELF



11/13~12/14 SALL!!

KOOK'S HIGH HAT

http://kooks-highhat.com/jpn_index.html

●小説

「Over The Horizon」

R7 project
http://r7.lr.net/R7/

Independent Works

プロを目指して活動している方やインディーズとして活動されている方々の作品を紹介していくのが、この「Independent Works」です。

「より多くの方に、小説・コミック・音楽・イラスト・映像

など様々なジャンルの作品を知って欲しい。」「制作している方々についても知って欲しい。」そんな思いで、このコーナーを制作しています。

作品の感想や制作者への応援などのメッセージを募集しております。メッセージは、E-mailで直接制作者(アドレスを掲載している場合のみ)か

読者係 [reader@r7.lr.net] までどうぞ。お送り下さい。また、作品購入に関する情報は、関連ページ「wing」で紹介されている場合がありますので、そちらを参照してください。

関連ページ「wing」

http://r7.lr.net/

第一話 旅立ち

ー 3 ー

夜になってから、アロンは夜の海というものが見たくなくて甲板に出てみた。

季節は夏だったが、それにしても冷たい夜の夜風が吹きさらしていた。

ギシギシと船体がきしむ音が夜の海に響いていた。

空を見上げると満天の星空が広がっており、天の川が東から西へと流れる本物の川のように見えた。

アロンは西の水平線付近で輝く一等星、グンデバーツをしばらくの間見つめていた。

龍座の眼の位置にあたる星だ。グンデバーツというのは伝説に出てくる古い竜の名前でもある。天地創造の時、最初に作られたのがあの星だといわれている。

アロンの目と龍の目はしばしのあいだ見つめあった。

「お前なら、世界の終端を見たことがあるかもな」

アロンの声は夜の海に吸い込まれていった。

ふと、空から船に目を下ろすと、そこにはアロンと同じように

wing/

また、制作活動をされている方で、作品を掲載したい方は、是非こちらへご連絡ください。お待ちしております。

掲載希望・質問などは、

E-mail:

edit@r7.lr.net

尚、郵送やFAXでも受付ております。メールにてお問い合わせください。

西の水平線に目を向けている女性がいた。

じつと悲しそうな瞳を水平線の向うに向けている。

美しかった。アロンが今まで見たことのあるどの女性よりも美しかった。

神話や伝説に出て来るようなお姫様でも、ここまでではあるまい。

「よう、アロン。なんかいいものでも見えるのかあ？」

背後で突然とぼけたような声がした。

今朝出会った水夫ラベルであった。

かなりアルコールがはいっているらしい。

「な、なんでもないよ。ラベル」

「うん？ おっと、ありゃあ、女じゃないか。しかも、そうとうの美人だぞう、ありゃあ。アロン、お前もお目が高いなあ。ヒック」

「べ、別にそんなんじゃないって。ただ、悲しそうだったからどうしたのかなって……」

アロンは自分の顔が赤くなっているのにも気づかず必死に反論した。

「まあ、いいじゃねえか。おおい。そこのおねーちゃん。この子があなたに話があるって……」

「ちょ、ちょっと、ラベル」
ラベルはそのまま甲板の上に倒

ここに掲載されている作品の著作権などの全ての権利は、制作者にあります。いかなる場合でも、一部または全部を無断で転載または複製することを禁止いたします。権利を侵害する行為を発見した場合は、法的手段に訴える場合があります。

※掲載作品に関するご注意

転載に関するご相談などは、メディアグルーヴ編集室 [edit@r7.lr.net]までお問い合わせ下さい。

れこむと、大きないびきをかいて眠ってしまった。

アロンは恐る恐る顔を上げてみると、さっきの女性がアロンの方をじつと見つめているのが見えた。

「それで、なんの用かしら？」
女性がアロンの方に歩いてくる。

「いや、別に……この人が酔っぱらっちゃって……」

「そうみたいね。でもこの人、このままにしておいたら風邪をひいてしまうわ。中に入れないと」

女性はそう言うときラベルの肩に手をかけた。

「あ、いや。俺が運ぶからいいよ」

アロンは慌ててラベルを担ぎ上げた。

「そう。その人、あなたの知り合いなの？」

「いや、そういうんじゃないんだよ」

だ。まだ今朝会ったばかりで」

「そうなの……あなた名前は？」

私はソニアっていうの」

「俺はアロン」

「アロン……子供が一人で夜の甲板に来るのは危ないわ。ご両親も心配してらっしゃるでしょう。早く戻った方がいいわ」

アロンはしばらく沈黙してから答えた。

「……子供が一人で船に乗って

ちゃ悪いかな」

「二人？ あなたも一人で大陸に渡るつもりなの？」

ソニアは驚きの目でアロンを見つめた。

その時だった。

急に船体が大きく揺らぎ、アロンはよろめいて、背負っていたラベルをおもいきり甲板の上に落としてしまった。

「ぐっ、いつてーなあ」

虚ろにそう呟いたラベルだったが、寝ぼけていたのかすぐにまたいびきをかいて眠ってしまった。

「こ、この人は……うわっ。なんなんだ」

アロンが不平を言う間もなく、また大きく船体が揺れた。

「きゃあー」

ソニアは体勢を崩して、転んでしまった。

「いったい、何が起こったんだよ」

アロンはマストに打ちつけた頭をさすりながら言った。

アロンには何が起こっているのか分からなかったが、何かただならぬ事態が起こっていることだけは確かだった。

「右舷に何かいるぞおー」

見張りの水夫がそう叫ぶのが聞こえた。

異常に気づいた水夫や、船客たちが次々と甲板に上がってきた。

「あ、あれは、ヤバイ！クラークンだー！」

アロンの足下で声がした。

いつの間にか目を覚ましていたラベルが緊迫した声を上げた。

アロンとソニアは右舷の方に目を凝らした。

「クラークン？クラークンって、

確か巨大なイカの化け物のことだよね」

アロンが必死に柱にしがみつ

ながら言った。

「そうだ。俺たち海の男の最大の敵だ。くそ、あいつに出会うなんて何て運が悪いんだ」

ドシンという音とともに船がまた大きく揺れた。

船底に体当たりしたらしい。

「フ、ラベルさん。どうして、クラークンはこの船に攻撃してくるんだよ」

アロンはもう立っていられず、四つん這いになってラベルに聞いた。

「お、俺がそんなこと知るかあ！あのイカに聞けよ！」

「でも、理由もなしに攻撃してくるわけないんじゃないの？」

アロンが声を張り上げて言った

丁度その時、三度目の揺れがきた。

今度の揺れは、これまでの二度の揺れよりも明らかに大きい。

そして、揺れとともに右舷の方

から、大勢の人の悲鳴が聞こえた。

「食らいつかれたー！」

そのラベルの言葉に瞬間的に反応して、アロンが右舷の方を見る

と、吸盤のついた巨大な足が海の中から現れ、数人の水夫をぐるぐる巻きにしていた。

「た、助けなきゃ！」

アロンは素早く腰にさしてあったナイフを抜いた。

そしてそのままラベルの静止を振りきって、すでにかなりの勾配で傾いた甲板を一気にかけおりた。

「こおのおー！」

アロンはかけ降りる速度を落とさずに突進し、水夫の一人に巻きついて

いる足の一本を思いっきり切りつけた。

しかし、全く刃が立たず、逆に別の足に蹴り飛ばされてアロンは

一メートルほど吹っ飛ばされた。

「足なんて、たくさんあればいいってものじゃないだろ！」

アロンは起き上がって何度も切りつけたが、足を切り落とすまでは至らない。

「た、助けてくれ！」

足にからまれた水夫は必死にアロンに懇願した。

アロンも何度も足に切りつけるのだが、太い足を切り落とすには

アロンのナイフではいかにも貧弱

だった。

だ、だめだ。

アロンがそう思った次の瞬間、

水夫は海へと引きずり込まれていった。

メンバー募集

インディーズ・コミック・マガジン創刊にあたり制作スタッフ、コミック執筆者を募集しております。新しいことに意欲的なスタッフ、自分の作品に信念をもつ、コミック執筆者、大歓迎

読者間の情報交流

inde-X

歓迎ですが、いちから立ち起こすミニコミ雑誌のため、原稿、労働に差し上げる報酬はございません。ノーギャラでも、かまわない。一緒に新しいものをつくりあげよう、と、感じてくれたらメールください。(ジャンルは関係ないです)

- kyopyon@mx2.ttcn.ne.jp
- バンド名:CAT
- 募集地域:東京中心の首都圏
- 募集パート:女VO
- 21歳の男です。キーボード、アレンジャーです。現在はアレンジを中心にしています。globeなど小室哲哉系や浜崎あゆみを中心としたコピーやオリジナルからライブ、プロモビデオといういろいろやっていきたいです。バンドというよりはユニットかもしれません。初心者からプロ指向までOK。東上線沿線に住んでいるので近い人大歓迎。都内までこれる人なら他県でも歓迎。
- tun@din.or.jp
- バンド名:H.S
- 募集地域:川崎・横浜近辺
- 募集パート:B加
- 当方30歳Bです。FUNK、DISCOバンドへの加入又は一

緒にセッションしてくれる方を募集します。2100以降しか時間が取れない為、時間的に都合のつく方の連絡をお待ちしております。好きなバンドはJB、NEW JERSEY KINGS、CHIC等です。ちなみに演奏のレベルは中級程度だと思います。

- no1o@v001.vaio.ne.jp
- 代表者名:Emi
- 募集地域:東京渋谷、新宿
- 募集パート:K
- 当方Vo、B、G、D24歳から27歳までの女Vo(私)のバンドです。今年の夏に結成されたばかりで、みんなネットで集めました。POPS系なのですが、これからいろいろやっていきたいと思ってます。みんな音楽に対して熱い人だからで、2月に予定しているライブに向けて、12月から本格的に練習を始めます。アレンジが出来る方、待ってます！
- xogasawa@xf6.so-net.ne.jp
- 代表者名:しにちる
- 募集地域:大分県近郊
- 募集パート:Vo,B,K,G
- メンバーは現在2名(D,G)で、アマ志向です。Vo,Bを急募しております。経験、年齢、性別は特に問いません、やる気のある方を募
- nisidy@terra.dti.ne.jp
- 募集地域:大分県近郊
- 募集パート:Vo,B,K,G
- メンバーは現在2名(D,G)で、アマ志向です。Vo,Bを急募しております。経験、年齢、性別は特に問いません、やる気のある方を募

集させていただきます。まずは、ビートルズ、ツェッペリン、クリーム、TOTO等60〜70年代のロックのコピーから、いずれはオリジナルとを考えております。音楽を楽しみたい又は楽しめる方、まずはお気軽に連絡を、お待ちしております。

- nisidy@terra.dti.ne.jp
- バンド名:FOREVER&EVER
- 募集地域:関西(特に京都)
- 募集パート:B
- ルナシー超コピーバンド“FOREVER”です。次回12/4の大阪初進出ライブでBが卒業の為、緊急募集!ルナシー好きの男性(20〜30才)であればOK。興味のある方はとりあえずメール下さい。詳細をお知らせいたします。ではよろしく！
- isihama@gn.kansai.hitachi.co.jp
- バンド名:グレイズパイヤ(K.Saitoh)
- 募集地域:東京近郊
- 募集パート:K
- V,G,D,Bの男女4人です。現在10曲ほどあります。Rock,Popをベースとした面白い音楽をやっています。音的にはUKっぽいと思いますが特にこだわってません面白い事好き、策略がある、音楽性が

広く、DIGITAL,ANALOG両方好きという方、是非連絡下さい。テク、男女、不問、センス重視(参考)好きな芸術家?The Beatles,Red Hot Chili Peppers,The Cardigans,Clara Bock,黒沢明,市原悦子,など

michiru_jo@hi-ho.ne.jp

友達募集!

名前 大野一
性別 男
好きなアーティスト:林檎/レディ/air/清春/オアシス
僕は27歳の男会社員だ。いろんな音楽を聴くのだけれどもいろんなお酒も好きだ。そしていろんな刺身も好きだ。ドキドキする音がいいと思う。男は間に合っているのかかわいい女の子ドシドシ応募して下さい。ヴィンセントギャロの髭について語りましょう

norie_o@kg7.so-net.ne.jp

名前 三
性別 男
好きなアーティスト:BOB DYLAN
長い年月にわたって多くの人々を、混乱させ、驚かせ、いらんさせ、楽しませ、あきれさせ、挑発し、挑戦し、関わり続ける実に驚くべきポップディランについて

メールで語り合いませんか。

hidekit@c4.so-net.ne.jp

名前 かれん
性別:女
好きなジャンル:邦楽、洋楽どちらも
はじめまして。自分が気に入ったものはジャンル関係なくなんでも聴きますソフトなものからハードなものまで!好きになったら夢中になるタイプです出来れば岡山県、香川県、または大阪方面の方を希望します。音楽繋がりでお友達になりませんか?気軽にメールくださいね!

tamy@mx3.tiki.ne.jp

名前:slash
性別:男
好きなアーティスト:ステイシー・レイ・ボーン、ジョニー・ウィンター、ジミ・ヘン、ガンズ&ローゼス、クラブトン高校の時からギター弾いてて、現在26歳ようやく音楽の好みも落ち着いて気が付くと上に書いたギターの名手を好んで聞いたり、弾いたり。まああくまでアマ志向なので、レベルは自慢できた物でないです。横浜に住んでますので、近い方ならなお嬉しいです。年齢、男

女、不問。よろしく。

shu2@d1.dion.ne.jp

名前 夏樹
性別 女
好きなアーティスト:JAM NINA SOPHIA GLAY ↑のアーティストが好き

好きな人、または興味があるって人、中学生の方、ドラムやってる人。一つでも当てはまる人!メールください。私は中学2年の吹奏楽部でパーカスやってます。あと静岡県に住んでる人もよろしくお願いします。

loversoul@a-gata.net

名前 かおりぴょん
性別 女
好きなジャンル:ロック→シアターブルックetc
大阪在住の二十歳です。ライブ等頻繁に行きます。シアターの他には忌野清志朗、コレクターズ、ブッチャーズ、ナンバーガールなどなど一本芯の通ったロックが好きです。もちろん洋楽もいっぱい聴きます。基本はロックなのですが、ジャンルを問わず音楽そのものが好きなので掘り下げて語れる方、メール下さい。

ZVT0203@nifty.ne.jp

イベント情報

11/27(土)新宿のPANGAEA(パンゲア)でPM8:00よりボクの2nd LIVE があります。全曲ボクのオリジナルです。バラードからポップロックといった感じ

です。
前売り¥1,500+ドリンク¥500

当日 ¥2,300(ドリンク込み)

ぜひ、来て下さい。
あと、『MUSIC LAND』のHPで只今ボクの特集を組んで頂いて

ます。
インタビュー&写真、ボクの曲も1曲ですが聴けます。
覗いてみて下さい。
http://www.ann.hi-ho.ne.jp/yuki123/musicland/index.html

このコーナーでは、貴方からの投稿をどんどん募集。
メンバーや友達の募集。中古品を売りたい・買いたいなどの情報もOK。もちろん、イベント情報もどんどん送ってネ。

宛て先は、
MediaGroove読者係
[reader@r7.lfr.net] まで

「死を前提としての共生」について……喜の巻

作・

hiyou

まず冒頭のタイトルについて考えて下さい。

考えていただけましたか？

私の思想はそれらを凌駕しました。

しかし、それは机上でのこと。

私の精神は汚れ、身体も汚れています。

「人を愛する」機能が僕には含まれていないようです。だからといって軽薄に「愛」を語る馬鹿は許せないと言うか、……どうでもいいや。こんな事を考えていると、精神病院に叩き込まれそうで恐いですね

本当に。

繊細な人は尽き求めるのが大好き。自分がすり減って狂ってもね。

考えすぎは良くない。女の子は逆ナンパ&その日にヤラせる、男は風俗に行けど。

肉体言語は凄い情報量を持っているよ。金ある奴はソープへ、金無い奴はピンサロへ。しかーし！おっさんが立って看板持っている店には絶対行かないほうがいい。

ポッタクリの店だから。

私は、長い間、この世の不自然さについて疑問を持っていました。

人々は決して平等ではない。手近にあった仏教も輪廻転生説も、キリスト教の最後の裁きの日に死者は復活すると在りますが、まあ、結局、問を置いた輪廻じゃないかと。

人間は金のためなら、平気で人を殺すし、裏切ります。

仏教的に言えば前世がなんやらとか、キリスト&ユダヤ教によれば天使として、生活の階級から自ら望んでこの世に生を受けるとのこと。

輪廻が必要で在れば、前世の記憶が残っていないのが不自然だと思いませんか？

前世の記憶が在ればもつとおおらかに生きていけると思うのです。

キリスト教的に言えば、それが本当の「愛」の思想だと思います。

「愛」というのは甘い言葉に聞こえますが、実はこれほど冷たく冷静な心が必要な言葉は無いのです。

恋は簡単でしょうか？燃え上がって、花火みたいにはーんと、過ぎていく。

「愛」とは太陽と月が混ざった物で、他人には出来ないお互いの心のアフターケアが必要です。自己よりも相手を思いやる気持ち。

難しいー！

今の私にはとても出来ません。

心も経済的にも余裕がないです。

話は飛んで、離婚の多い米国などは、訴訟天国です。

訴訟は酷く心がつかれます。陪審制など、今では最悪の汚臭を放つ糞に過ぎません。つくづく、金の威力を思い出させてくれました。

人は金のためならなんだってするのです。

国家、メディアが外国人の犯罪者を絶対的な悪およびキチガイと考えます。

なぜか。

それは、スケープゴートをいつでも用意できるから。

少し古い話ですが、HIVの騒ぎに關しても同じで、キリスト教的な考えだと、悪しきソドムの民ですから、同性愛者が残酷な病気にかかるのは当たり前だと思っうのでしょうか。愚民とは真実を求めない人達です。

米政府は他の先進国が知らぬまに、必ずスケープゴートを用意してから事を公にします、ウィルスの感染は神の怒りがホモにかかる病気のようなことをほざいてました。

あらゆるメディアを使って。

アメリカ人は味オンチ&皮膚の色で人間を分けてきた人達です。ドッグフードやコンビーフサンドで、これが日本でナンバーワンなんだ。

と言えは彼らは喜ぶでしょう。ほとんどがイナカ者だから。

本当は心の優しい黒人達が銃規制が無くとも簡単に麻薬、拳銃やマシンガンを手に入れ、ギャングと称してアホ臭い戦いを演じさせられています。

宗教的な争いも無知で虚しい行為です。

地域的紛争も戦争状態に至る過程がおかしい。

イスラエルに白人のユダヤ教徒（詳細として付け加えると、キリストは有色人種であり、本当のユダヤ人です。絶対に白人ではありません。）が、

入国してくると、昨日の友が、その日から憎むべき敵になるのです。

おかしいと思いませんか？戦争を起こして儲けるのは？

日本から99億ドル（だっけっ）を搾取したのは腐った政治家と米軍&軍事企業です。

さて、PKOに参加して、ただごとではない金を支払った日本のステイタスは？そう、最低です。

国連に取り込まれて喜んでる日本のバカ首相はさらに我々の税金を無駄遣いする気です。何なん

hiyou

—壹の巻—

だろう首相って？日本を代表するバカ！？近未来、背番号制度が実現したら、事はさらに馬鹿らしくなります。

犯罪者ではなくとも、危険な思想団体とみなされれば、どんな罪名でも公安は美しい人を、肥溜めに突っ込むようにするでしょう。

命令を受けた警察官はロボットにすぎない。何でもかからないまま逮捕しまくります。

僕らはとんでもない時代に産まれたんです。僕たちの生きている世代の責任は重大です。

ふざけた老いばれのバカを政治家として排出した田舎の無知な人々は責任をとってもらいたい。つまり、死ぬ。と。

「ふざけるな日本」と言う前にバカ政治家の名前を書いて投票した人々は、愚痴をこぼす前に、「男」として責任を取らなければならない。切腹しな。

日本ほど愚直な国民はいない。

村八分が好きな日本。

世界の村八分になっている日本。

流れに身を任せて腐っていくのが「男」の生き様か！

子供を持つ若い女性達へ「男」とは何か、美しい生き様とは何か？を考えて育てて下さい。

「男」は実は弱く脆い。優しく明瞭な女の子達は戦う男を応援して下さい。

僕たちが、国を変えよう。

「死を前提としての共生」について、まだまだ語れる道程は長いです。

フライングして語りたくも在りますが、くすぐっている怒りに新鮮な空気と柔軟性を。

心が燃える日々。

バカみたいにせっかちにならず、リラックスして生き生きと今日を過ごしましょう。微笑みと、優しい心を絶やさずに。

Media Groove

Editor in Chief : 相沢 裕貴

Writer & Editor : 青羊 鈴江 成美

Contributer : Kook's HIGH HAT
h i y o u
長月 昂平

Other Stuff : You

Published By

URL : http://r7.1r.net/MG/

E-mail : mg@r7.1r.net

本誌掲載の写真・イラストおよび記事の一部または全部の無断転載・翻訳などを禁止いたします。また、一部のみの再配布を禁じます。再配布は原本と同じ状態でのみ許可いたします。

相沢裕貴 (Chief): 私が創刊号で良かったんでしょうか? ご意見ご感想よろしくお願いします。また、創刊号からメールをいただきありがとうございます。スタッフにも感謝しています。

鈴江成美 (Editor): 毎年インフルエンザにかかってしまうので、先日ワクチン注射を受けました。さあこれで一安心と思った矢先に”グラッ...”あれ、これってもしかして風

いよいよ創刊号の発行です。準備号から一ヶ月、多くの方からメールをいただきました。ありがとうございます。おかげさまで、創刊号からにぎわうことができました。では、今号の制作にかかわったスタッフから一言。(内は担当です。

Voice of Staff

邪? と思っていたらワクチン注射の後って、3日は熱がでるんだって。皆さんも風邪には気を付けて下さいね。

長月昂平 (Cont.): オーバーザホライズン、ようやくソニア登場です。この人、最終話(第四話)になるまでホント何もしない人なので、イライラする読者もいるかとも思いますが、アロンがそれでいいと思ってるならいいじゃん・・・みたいな。

次号予告

いよいよ登場音楽系コンテンツ

Cの人々 - Den Leuten,der mit der Musik leben -

Independent Works

inde-X

是非、貴方も参加してください!!

「意見や投稿を募集中の項目」

●メンバーの募集やイベントの告知
●中古品の売買などの投稿
I n d e ' X

「各項目」係

●小説・コミック・同人誌などの読み物系作品
●自分のバンドで演奏した曲やその他のインストゥルメンタルなどの音楽系作品
●自主製作映画やCGアニメーションなどの映像作品
●イラストやCGなどの絵画作品
I n d e p e n d e n t W o r k s 「作品投稿」係
※販売目的の場合、相談に応じて対処いたします。

●Media Grooveの新しいコーナー
●自分の考えやエッセイ、コラムの執筆者
●自分の観点で、取材を行い、それを書きたい方
M e d i a G r o o v e 制作室 「執筆者」係
●編集・取材に参加してくれるスタッフ
M e d i a G r o o v e 編集室 「スタッフ」係

※左記の投稿は、すべて「r e a d e r @ r 7 . 1 r . n e t」へ。

●「Media Groove」では編集スタッフやライター、投稿者を募集しております。最近DTPをはじめたばかりで腕には自身がないという方でも大歓迎。私たちも素人ですので一緒に勉強しながら腕を磨いていきたいと思っています。興味のある方は左記までご連絡下